

# 地理歴史科(日本史A)学習指導案

歴史と生活(交通・通信の変化)

～通信の変化と生活～

(高等学校)

神奈川県立総合教育センター 浅井 祐一



学習指導要領で新設された「歴史と生活」の学習指導案です。

日本史Aの導入として実施することを考え、歴史に対する関心や興味を呼び起こし、生徒の学習意欲を高めることをねらいとして作成しました。

また、平成17年度を目標に、すべての教室に導入される予定の2台のコンピュータの活用も意識しました。コンピュータの操作方法については、中学校「技術・家庭科」で学習したことを前提としています。なお、新設される教科「情報」のねらいである「情報化の進展が人間や社会に及ぼす影響を理解し、情報社会に参加する上での望ましい態度を育成する」について、この単元でも考察できればと考えています。

神奈川県立総合教育センター

# 高等学校「日本史 A」学習指導案

## 1 単元名

日本史 A (1) 歴史と生活 「イ 交通・通信の変化」より通信の変化と生活

## 2 単元のねらい

- ・ 「日本史 A」の導入として実施し、現在の生活環境が歴史の産物であることに気付かせることによって日本史学習への関心を高める。
- ・ 歴史学習は断片的な事項の暗記でなく幅広く考える学習であり「歴史は面白い」「もっと調べてみよう」といった歴史に対する関心や興味を呼び起こし、生徒の学習意欲を高める。
- ・ 身の回りの生活を見直すことにより、生活の中から歴史を考え、歴史を身近に実感させる。生徒にとって身近な「携帯電話」を導入として扱い、通信が時代の変遷の中でどう変化し、それにより日常生活がどう変化してきたかを追究させる。
- ・ 生徒の疑問についてその場でインターネットを検索するよう指導することで、情報通信技術の変化を実感させる。  
学習の対象は「日本史 A」の学習であることから原則的に近現代とする。

## 3 単元の指導計画 (2 時間扱い)

### (1) 指導計画の概要

私たちのくらしと 情報 (1 時間) 本時	ねらい 現在の生活と「情報」の関係を考察するとともに、「通信技術」の進歩について理解する。
	指導のポイント 情報通信に係わる様々なホームページ(「4 資料」参照)を閲覧しながら、生徒の発言を促し「もっと知りたい」「もっと調べてみよう」という関心や興味を呼び起こすよう留意する。
通信の変化と生活 (1 時間)	ねらい 殖産興業政策の中で官営事業として始められた「通信の整備」について、その変化がどのような時代的背景の下でもたらされ、それが人々の日常生活にどのような影響をもたらしたかを考察する。
	指導のポイント 教師用 PC とプロジェクターを使用し、ホームページより得られるデータを提示しながら「通信の歴史」を概説する。その際、歴史の流れを理解するために、細かい事項にとらわれることのないよう配慮する。 「通信の変化」が「日常生活」に与えた影響を考察し、ワークシートにまとめさせる。

### (2) 本時の目標

通信機器の発達と生活の関係を考察することを通じて、情報通信技術の発展が日常生活や社会構造の変化に及ぼす影響について考えることができるようにする。

( 3 ) 本時の展開 ( 1 / 2 )

学習活動と内容	教師のかかわり	評価
<p>携帯電話の普及を示すホームページを見て、気付いたことを発表する。</p>	<p>・「携帯電話の契約数の推移」「携帯電話の普及状況」についてのデータを提示して、携帯電話の急速な普及に気付かせるとともに、「携帯電話が無かったら自らの生活や現代社会がどうなるか」という視点での発言を促す。</p> <p>インターネット・メールについても普及状況を示す資料を提示しても良い。また、この際ライブカメラなどを示して、世界各国の情報に瞬時に触れることができることを確認しても良い。</p>	<p>【関心・意欲・態度】 現在の生活と「情報」の関係に関心を持っている。(発言)</p>
<p>携帯電話以前の通信手段について知っていることを発表する。</p>	<p>・「のろし」「飛脚」「電報」「有線電話」「FAX」「ポケットベル」など生徒の発言のあったものについて、インターネットを用いて「目にし難い内容を実物のように示す」ことにより、学ぶ意欲を喚起する。</p> <p>本時においては前近代の通信手段についても近現代と同様に取り扱う。</p> <p>疑問点については、その場でインターネット等を用いて調べさせる。</p>	<p>【思考・判断】 情報通信技術の発展が日常生活や社会構造に及ぼす影響や、それにより形成される歴史的事実について考察している。 (発言・ワークシート)</p>
<p>通信の変化が日常生活に与える影響について、考える。</p>	<p>・第2時で使用する「ワークシート」を配布し、それぞれの通信手段の特徴とその出現による社会の変革について考察させる。</p>	

4 資料

【利用可能なホームページ】

携帯電話について

- ・携帯電話・PHSの契約数の推移（総務省ホームページ「情報通信白書forキッズ」より）  
<http://www.kids.soumu.go.jp/> [メディアミュージアム] [資料館] [モバイル]
- ・携帯電話・PHSの普及状況（総務省ホームページより「情報通信白書forキッズ」より）  
<http://www.kids.soumu.go.jp/> [メディアミュージアム] [資料館] [モバイル]

電信・有線電話について

- ・モールス信号体験（総務省ホームページ「情報通信白書forキッズ」より）  
<http://www.kids.soumu.go.jp/> [メディアミュージアム] [しくみ体験館]
- ・電話の仕組み（総務省ホームページ「情報通信白書forキッズ」より）  
<http://www.kids.soumu.go.jp/> [メディアミュージアム] [しくみ体験館]

## 5 指導上の留意事項

- ・ 課題について考える場面を多くし、学習の結果だけでなくその過程も重視した教材の取り上げ方や授業展開を図ることにより、学習への興味・関心を深め、満足感や成就感を体験し、生徒の学習意欲を高める。
- ・ 教室に導入された情報機器を活用することにより、学ぶ意欲を喚起するとともに、生きた豊富な情報を活用した学習となるように配慮する。

### 【参考文献】

- ・ 高等学校新学習指導要領の解説「地理歴史」(学事出版、2000年)
- ・ 中等教育資料(文部科学省、平成13年11月号)
- ・ 「ITで築く確かな学力～その実現と定着のための視点と方策～」  
(初等中等教育におけるITの活用の推進に関する検討会議報告書)

### 【参考：第2時で扱う「通信の変化」のポイント】

#### 手紙

- ・ 大宝律令により手紙の伝達制度が整う(701)
- ・ 飛脚が発達する(江戸時代) 郵便制度創設(1868)
- ・ 「全国均一料金制度」「ポスト投函制度」始まる(1874)
- ・ 郵便ポストのうつりかわり(通信総合博物館ホームページより)  
<http://www.iptp.go.jp/museum/> [主な所蔵資料] [郵便ポストの移り変わり]
- ・ 日本郵便切手のうつりかわり(通信総合博物館ホームページより)  
<http://www.iptp.go.jp/museum/> [主な所蔵資料] [日本郵便切手の移り変わり]

#### 電信・電話

- ・ ペリー提督が浦賀に来航し電信機を幕府に献上(1854)
- ・ 東京～横浜間で公衆電報開始(1869)
- ・ 東京～横浜間で電話交換業務開始(1890)
- ・ 日露戦争で初の無線電信が使われる
- ・ 電信と電話(通信総合博物館ホームページより「ペリーの電信機」「ガワーベル電話機」)  
<http://www.iptp.go.jp/museum/> [主な所蔵資料] [電信と電話]
- ・ 電話の歴史(NTT DIGITAL MUSEUM)  
<http://japan.park.org/Japan/NTT/MUSEUM/> [本館ロビーへ] [電信・電話の歴史年表]

所属 人材育成課 氏名 浅井祐一

本指導案中のURLは、平成14年12月10日に確認しました。